



消防大学校だより



自主防災組織育成短期講習会

消防大学校では、自主防災組織教育指導者に対する教育のあり方に関する調査研究の一環として、指導教本を作成し、その普及及び効果検証を行うとともに、地方公共団体における自主防災組織の指導・育成について支援するため、自主防災組織育成短期講習会を開催しています。

平成24年度は、10月18日に消防大学校で、11月15日に滋賀県守山市で開催し、全国各地から地方公共団体の職員131人（都道府県17人、市区町村64人、消防本部45人、消防学校5人）が受講しました。

講習会は、講義及び演習の2本立てで構成しており、午前中は、消防庁国民保護・防災部防災課課長補佐による「自主防災組織の目的・役割」、山口大学大学院の瀧本准教授による「今から始める地域防災の再生」の講義

を行い、午後は、演習として「図上訓練（DIG手法）」を実施しました。

受講者からは、「防災行政に関する動向を知ることができた」、「自主防災組織の活性化への糸口、協議会の活用方法を学べて参考になった」、「自主防災組織の役割について、減災ではなく予防対策こそ防災であること、自主防災組織に対して何を啓蒙するべきか学んだ」、「是非、地域の自治会、消防団、婦人会等での活用を考えて取り組んでいきたい」、「自主防災組織の具体的な事例、体験談等についても聞きたい」などの多数の意見が寄せられました。

今後においても本講習会の結果を踏まえ、自主防災組織の指導・育成業務に必要な知識及び能力の一層の向上、地方公共団体の自主防災組織育成担当者に対する支援を行っていく予定です。

なお、自主防災組織育成短期講習会や危機管理・防災教育科自主防災組織育成コースにおいて配布している「自主防災組織教育指導者用教本」は、消防庁のホームページ (http://fdmc.fdma.go.jp/investigation/docs/h19_shidou_jisyu_st.pdf) からダウンロードできますのでご利用ください。



山口大学大学院瀧本浩一准教授による講義
「今から始める地域防災の再生」

問い合わせ先

消防庁消防大学校調査研究部 奥富
TEL: 0422-46-1713



図上訓練（DIG手法）



図上訓練（DIG手法）

危機管理・防災教育科 危機管理・国民保護コース(第2回)

「危機管理・防災教育科 危機管理・国民保護コース(第2回)」は、平成24年12月17日から12月21日までの5日間の日程で実施し、全国から71名が受講しました。

地方公共団体において、危機管理・防災担当及び国民保護行政の実務担当者に対して、その業務に必要な知識及び能力を修得させるとともに、事案発生時には、各地域・団体において、迅速・的確な初動対応がとれるような人材育成を目的に開催しました。

カリキュラムの内容は、消防庁国民保護・防災部の幹部職員による国民保護法制についての講義、著名な専門家による「危機管理」に関する講義のほか、今回は、平成24年7月の「九州北部豪雨」を踏まえ熊本県の防災担当者の講義と首都直下地震を想定した指揮シミュレーション

レーションを新たに取り入れ、より実践的な教育内容のものとし、内容の充実を図りました。

今回の研修を受講して、学生からは「実際の被害を受けた自治体の対応が学べて良かった」、「課題研究では共通する問題点や今後の対応などを学びとても有意義だった。」、「他の都道府県、市町村、消防本部の方との防災訓練等の意見交換ができ良かった。」、等の意見が多く寄せられました。

今後、消防大学校で習得した幅広い知識を発揮し、地域の安心・安全の確保に向け、更なる活躍が期待されます。

問い合わせ先

消防庁消防大学校教務部 後藤
TEL: 0422-46-1712



課題研究・討議の様子